

http://www.ptakofu.org

平成27年度スローガン

# 「つながる」

新役員でスタートしました。  
皆様のご協力をお願い致します。

## 甲府市P連だより

甲府市小中学校PTA連合会  
PTA連合会情報活動部  
市P連事務局長  
〒400-0043 国母4丁目15-19  
TEL 222-38666  
FAX 222-3889  
http://www.ptakofu.org  
Eメール info@ptakofu.org  
印刷 総合印刷王文社

つながりを大切に。



甲府市小中学校PTA連合会  
会長 石原 初江  
(玉諸小)

平成27年度の会長を務めることになりました石原初江です。一年間どうぞよろしくお願いいたします。

今年度のスローガンは『つながる』です。「つながる」と聞いてどんな事を思い浮かべますか？ ネットでつながる、電話がつながる、道がつながる、等々いろいろあると思います。そんな中でいつの時代にも大切なものは「人」と「人」のつながりではないでしょうか。今一度「家庭・学校・地域」の中での人と人のつながりを考えてみませんか。

私たちの周りには支えてくれる人がいます。助けてくれる人がいます。見守ってくれる人がいます。『私たちは一人じゃない』という思いを大切に。そして子どもたちのために人と人とのつながりを大切にして皆で考えていけるPTA活動を実践していきたいと思っています。

市P連の活動は、各学校のPTAからの出向の方々によって成り立っている組織です。各学校との連携を密に皆さまのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

平成27年度役員の方々へ今年度のスローガン「つながる」について一言(メッセージ・思い等)寄せていただきました。



副会長  
中込 幸雄  
(里垣小)

多くの人との関わりの中で生かされていることに感謝しています。



副会長  
植松 克年  
(舞鶴小)

保護者・先生方と協力し(繋がりが)子供達を明るい未来へ繋げる！



副会長  
樋口 健仁  
(国母小)

(先祖・親子・友達・先生・学校・地域・自然)心がつながると幸せになれる。



副会長  
長澤 宗  
(南中)

新しい出逢いと新しい仲間たちと新たなスタートを切った自分にとって「つながり」とは仲間であり、信頼であり、「愛」かな？



副会長  
君島 伸幸  
(千塚小)

みんなの知識、経験、思いをつないでがんばりましょう。



副会長  
大澤 正史  
(校長会代表舞鶴小)

「見える・聴ける・燃える・共に行動する」教師を心がけている。市P連を目指します。



副会長  
進藤 正  
(校長会代表南中)

「未来の子どもたちのために、みんなが笑顔と心で、つながる市P連」



副会長  
秋山 雅門  
(教頭会代表南中)

子ども・保護者・教師、みんなが関わって幸せになるように。



副会長  
望月 俊孝  
(教育会代表舞鶴小)

「つながる」ことを大切に、楽しみにしながら活動したいと思います。



常任理事  
榊原 美由紀  
(北東中)

可能性を信じて、色んな人とかかわりあつて前に進もう！



常任理事  
廣瀬 優子  
(南中)

1人では見えない何かが見つかる。不安と期待を胸につなごう。



常任理事  
反田 友美  
(東中)

人間関係が希薄になっていく現在の状況を「つながる」よう市P連を目指します。



常任理事  
丸山 綾子  
(新堀屋小)

子どもたちのSOSを受け止めるためにもつながりを大切にしたいです。



常任理事  
関 和  
(相川小)

実際に会って話をするを大切にしたいと思っています



常任理事  
鮫田 光一  
(笹南中)

会員同士が手を取り合つてPTA活動ができるように取り組めます。



常任理事  
中島 智子  
(伊勢小)

つながって、大きな和を作りましょう。



常任理事  
新谷 淳一  
(北中)

PTAの役員をやるようになって、子どもや学校が身近になりました。



常任理事  
新井 賢吾  
(西中)

PTAは学校だけでなく地域社会と「つながる」ことも大切を！



事務局長  
田中 利江  
(北西中)

つながる・深まる・広がる！明るくて元気なPTA活動にしたいです。



事務局長  
佐野 誠  
(上条中)

単位PTAどうしのつながりをもてるように役員同士が協力します。



母親委員会 委員長  
碓 美和  
(城南中)

整いました！思いやりつながる心桃源郷：字余り。



教育研修部 部長  
池谷 愛  
(北中)

みんなの気持ちがつながって未来につながる「何か」になる。



情報活動部 部長  
駒井 敬子  
(南西中)

私の使命!? これからも、様々な事、人が「つながる」為尽くします。



監事  
林 勝  
(城南中)

皆のハートをつなげて、貴重な財産である「子ども」に輝きを！

### 活動計画を確認

― 第一回 企画調査委員会を開催 ―

平成27年6月17日(水)、理事会終了後、総合市民会館 大会議室において第一回企画調査委員会を開催しました。

委員会前半は今年度の活動計画の確認と独自アンケートについて協議。アンケートの内容についてたくさんの意見交換を行いました。

後半は各ブロックに分かれ「小・中学校と地域の連携」について情報交換を行いました。



### 学校給食について学ぶ

― 第二回 母親委員会を開催 ―

第二回母親委員会を6月27日に甲府市役所学事課の方々を招き行いました。櫻林課長より、小学校給食の業務運営について、給食調理業務の民間委託を年次的に実施する事となった経過や、献立作成、食品選定、購入は教育委員会と学校給食会が責任を持つて行い、中学校給食は平成23年度より食缶方式に変わり、残食が劇的に減った事、また、石川係長より給食食材の放射性物質測定について、甲府市のホームページで公開しているというお話がありました。

消費税や物価上昇の中、給食費を保つていく方法は、という問いに、非常に厳しいが一括購入などで抑えて子どもの事を考え、見ばえなども考慮し、努力している。とお答えをいただきました。また、給食費未納問題にも質問が及びました。

委員会後半ではブロックごとの情報交換会も行いました。



### 甲府市長を表敬訪問

6月29日(月)市P連常任理事会役員が樋口雄一甲府市長を表敬訪問しました。平賀教育委員長、長谷川教育長、数野教育部長、神宮寺教育総務課長、高村学校教育課長も同席されました。

樋口市長は「子ども最優先の街づくり」や「双方向で協力をしあえる関係を作っていきたい」と話され、今年度のスローガン『つながる』にも重なる事だなと感じました。



### 子どもの成長と親子の絆

― 第一回 教育研修部会を開催 ―

6月27日、南公民館にて第一回教育研修部会を開催しました。講師に山梨県総合教育センター情報教育部主幹・研修主事 須田浩孝様をお迎えし、「子どもの成長と親子の絆」について講演をしていただきました。

生物学から見る子どもの本能からの反抗期や、親の理性と本能など遺伝子からのつながりを分かり易く説明して下さいました。

情報交換会では、須田先生のアドバイスで初対面の皆さんと名前を覚えるゲーム(ブレインストーミング)をし、スムーズに情報交換会に移る事が出来ました。六つのグループ各々が反抗期の子どもへの悩みなどについて意見を出し合い、不安から安心に、緊張から笑いに変わる楽しい会となりました。



### 講演会「子どもの成長と読書」

― 第一回 情報活動部会を開催 ―

講師：NPO法人山梨子ども図書館 理事長 齊藤順子さん

日時：平成27年6月27日(土)・遊亀公民館研修室

子どもの成長に読書はなぜ良いのか？

読書は、「登場人物や風景を想像する」、「出来事を関連づける」、「場所や時間の切り替わりを整理する」の繰り返しであり、それが思考力、想像力、記憶力を育てます。

乳幼児には、絵本の読み聞かせを。同じ本を繰り返し読むのも、とても良いそうです。

子どもにとって「良い本」を選ぶには

・「教育的、道徳的な本」よりも、「生きるよろこびを感じさせる本」を選ぶ

・長年読み継がれてきた古い本は、力がある

・図書館にある推薦図書のリストを活用する

子どもにとって良い本を選ぶ事のできる大人が必要なのだそう。たまにはスマホを手放して、親も読書をしてみましょう。



おめでとうございます!!  
〈第37回 PTA広報誌コンクール〉

- ◇最優秀賞
- ◇優秀賞

山梨県PTA協議会主催の広報誌コンクールにおいて、甲府市P連加盟の二校のPTA新聞がそれぞれ受賞しました。表彰式は第3回山梨県PTA大会(11月28日)の席上で行います。

- 甲府市立北中学校PTA 「北陽樹」
- 甲府市立南西中学校PTA 「いちよう」



### 北西中学校

本校は、その名に示す通り甲府市の北西部に位置する中学校です。西隣を流れる荒川をはさんで、川向こうは甲斐市になります。

この荒川の上流には、渓谷美で知られる御岳昇仙峡があり、美しい環境に恵まれた学校です。本校の特色の一つに、合唱団の存在があります。希望制ではありますが、毎年、北西中の素晴らしい歌声を創っていきたくと希望する生徒で活気に溢れています。

また、平成25年から校長をはじめとする全教職員参加による「読み聞かせ」活動を行っています。教員自らが選んだ1冊に心を込めて生徒に読み聞かせています。おかげで、クラス数が減少したにもかかわらず、図書の出し出し数は大幅に増加しています。

この他にも、北西中の生徒はあいさつや清掃がしっかりとできているというお言葉をいただくことも多くあり、これからも、学校、保護者、地域の三位一体となり、学校教育目標である「心豊かで かしこく たくましい生徒の育成」を行っていきたくと思えます。



### 南西中学校

『日日に新たに』これは南西中学校の教育指標です。よく耳にする言葉であり、校歌の一節に歌われる学校もあるようですが、南西中のそれには生徒への熱い思いが込められています。

それは、『日々』ではなく『日日』と表記すること、二つ目の『日』は一つ目の『日』よりも大きく表記することに表れています。中学校の3年間は、目にするもの、耳にするもの、体験することのすべてが大きな財産となって自分に返ってくる時だけに、生徒には常に「新しい自分」、「変わっていく自分」を追い求めてほしいと願っています。

そんな教育指標に理解を示し、南西中を支えているのがPTAです。今年度は「楽しくなければPTAじゃない」をテーマに掲げ、保護者が積極的に子どもたちを応援していくことを確認しました。体育、広報、研修、生活、防災の5つの専門部と各学年部、そして執行部が一つになって活動を展開しています。



### 笛南中学校

本校にはPTA主催の「生徒との意見交換会」があります。昨年この会で生徒から学園祭で演舞する「ソーラン」の衣装である半被(はっぴ)を新しく作りたくとの要望がありました。

そこでPTAでは寄付を募ったり、保護者の関係者に協力を得たりして代表者分の3着を新調することができました。半被は背中に校章、袖に「笛南中学校」の文字が映えたデザインです。学園祭当日のソーランの演舞の後には拍手喝采!そして保護者から「アンコール」が連呼されました。

部活より「中道ふるさと祭り」が好きな生徒がたくさんいる?ところも笛南中の特徴でしょうか。この地域の連帯感豊かな環境の中で、生徒数は少ないけれど、ゆっくり大きく育っています。



## 単Pあさがる

### 「うちの学校」&「自慢のPTA活動」

どの学校・PTAも様々な特色ある取り組みをしています。今回は5つの学校・PTAの活動を紹介します。

### 東中学校

「みんなできれいに」

東中PTAでは、学校と保護者の情報交換を大切にしながら、4つの専門部による活動を中心に教育活動の支援を進めています。教育講演会の企画運営と、給食試食会等の事業を担当する研修部、情報誌の年2回発行を担当する情報活動部、奉仕活動(ここ数年は学校敷地内の美化活動)担当の教育振興部、通学路に市街地が多い東中の生徒の安全登校に関わる安全指導部の4専門部構成です。

特別な活動が行われているわけではありませんが、どの活動についても多くの保護者の参加を得ることができ、成果をあげています。毎年6月に行う学校美化活動は、多くの保護者と教職員の参加によって、校庭周辺の側溝の清掃や校庭の除草作業が精力的に行われ、教育環境の整備が進められています。また、秋の学園祭「東輝祭」では、毎年テントからあふれ出るほど多くの保護者の参観を得て盛大に開催されています。今後も元気いっぱいの子が充実した中学生を送れるよう、教職員と協力し活動してまいります。



### 湯田小学校

「湯田小学校は、今年創立142周年を迎える甲府市でも最も古い歴史を持つ伝統校です。昭和29年には、全校児童2,409名という県内でも一番の大きな学校でしたが、現在はドーナツ化や少子化の影響で全校児童158名となっています。

湯田小の教育活動を支えているのが地域の方々とPTA活動です。地域の方々には「湯田教育推進会議」を組織していただき、授業の支援や子どもたちの登下校時の安全を見守っていただいています。PTAも子どもたちが楽しめるバザーを企画・実施するなど、少ない会員が協力して活発に活動しています。

今後も学校、PTA、地域が一体となり子どもたちの豊かな学校生活のためによりよい活動を行っていきたくと思えます。



# 自転車事故による賠償責任などを補償する『小・中学生総合保障制度』を導入しました!



市P連では、昨今の社会問題としても注目されている自転車事故への対策の一環として、平成27年4月から『小・中学生総合保障制度』を導入しました。

この制度は、自転車事故におけるケガや相手への損害賠償責任を中心として、子どもたちに想定される様々なリスクを総合的に補償する制度です。

具体的な補償内容としては主に3つの内容があります。

まず1つ目には、自転車事故を含めた日常生活中に誤って他人にケガをさせたり、他人のモノを壊してしまって損害賠償責任を負った場合の『個人賠償責任補償』。この補償は、子どもだけでなく同居のご家族も対象となります。

2つ目には子どもの『ケガの補償』。学校管理下・管理下外を問わずに24時間同様の補償を得る事ができ、更に自転車事故でケガをした際には更に手厚い補償となっています。

3つ目には扶養者が事故で万が一の場合に一時金を補償する『育英費用補償』があります。

その他補償内容やサービスにつきましては学校を通じて配布された募集パンフレットをご参照ください。

加入は、1年ごとになっており、小学校・中学校を卒業するまで続けられます。

プランも補償の内容や掛金を選んでご加入することができます。(掛金は年間2,000円～12,000円の4プランです)

現在、学校管理下でのケガや病気に対する日本スポーツ振興センターの『災害共済給付制度』や学校管理下外のケガに対する親子安全会の『相互扶助制度』等、子ども達を守る他の制度もありますが、これらの制度を補完し、かつ全国的に高額賠償例が多発している自転車事故を含めた子どもが加害者になった場合の『第三者への個人賠償責任』を補償する制度としてお勧めします。

加入を希望する方は、3月下旬から4月上旬に学校を通じて配布された募集パンフレットを参照の上、手続きをしていただくようお願いいたします。第1次・2次締め切りは過ぎていますが、中途加入も出来ます。

パンフレット送付希望、制度に関する事は(株)文教 文教インシュアランス(0120-740-859)へお問い合わせ下さい。

## 『小・中学生総合保障制度』の主な特長

- 特長1：自転車事故を含めた『個人賠償責任』を補償！  
高額な賠償事故に対応できるように、  
『5,000万円、1億円』を設定。  
(事故の際には示談交渉サービス有り)
- 特長2：補償期間中、1日24時間補償！  
(学校の休みの日も補償します)
- 特長3：自転車事故によるケガを手厚く補償！
- 特長4：ケガによる入院・通院で5万円以下のご請求は  
電話のみで簡単請求。
- 特長5：3つの加入者サービス付帯
  - ①ハロー健康相談24(本人+家族会員)
  - ②セカンドオピニオンアレンジサービス(本人)
  - ③メンタルケアカウンセリングサービス(本人+保護者)

## 自転車事故による賠償事故例

賠償額	事故の概要
9,521万円	男子小学生が夜間、帰宅途中に自転車で行行中に歩行中の女性と正面衝突。 女性は意識が戻らない状態となった。 (2013年7月4日、神戸地裁判決)
9,266万円	男子高校生が昼間、自転車横断帯のかなり手前の歩道から車道を斜めに横断し、対向車線を自転車直進してきた男性会社員と衝突。男性会社員に重大な障害が残った。 (2008年6月5日、東京地裁判決)
4,043万円	男子高校生が朝、赤信号で交差点の横断歩道を走行中、男性が運転するオートバイと衝突。男性は頭蓋内損傷で13日後に死亡した。 (2005年9月14日、東京地裁判決)

出典：一般社団法人 日本損害保険協会HPより

## 甲府市の学校給食について

甲府市の小・中学校の給食は、小学校では自校方式(一部親子方式を採用)、中学校では民間委託による食缶方式により、完全給食を実施しています。献立は、栄養バランスや衛生管理に配慮するとともに、行事食や人気メニューなどを考慮したうえで作成し、PTA・学校の代表者等を加えた献立作成委員会において内容を検討しています。

また、決定された献立に基づき、PTA・学校の代表者等を加えた物資購入委員会(中学校では物資選定委員会)で、食材の味や見た目、値段などを考慮したうえで選定し、良質かつ低廉な給食物資を一括して購入しています。

今後も、安全安心でおいしい給食の提供に努めていきますので、皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

甲府市教育委員会

## 今後の予定

### □平成27年度 市P連全体研修会

日時：平成27年10月10日(土) 午後1時開会(予定)  
会場：甲府市総合市民会館 芸術ホール  
講師：茨城大学社会連携センター 准教授 長谷川 幸介氏

### □山梨県PTA大会

日時：平成27年11月28日(土) 午後1時開会  
会場：かいてらす(甲府市善光寺) 3階大ホール  
内容：講演会、パネルディスカッション

## 編集後記

市P連だより第77号を発行することが出来ました。発行にあたり、大変お忙しい中、多くの皆様にご協力いただき心より御礼申し上げます。次号も市P連の様々な活動を皆様にお届けしたいと思っております。

情報活動部部員一同